

2018 (平成 30) 年度前期第 2 回臨時 DUO リーグ会議議事録

◆DUOリーグ会議

【日 時】 2018 (平成 30) 年 6 月 16 日 (土) 18:00~19:00

【場 所】 本郷高等学校 第二 PC 室

【出 席】 35 クラブ(氏 名)

都 小 石 川	—	任	昭 和	—	()	三 菱 養 和	—	任	
京 華	()	都 向 丘	()	筑 波 大 附	—	任		
学 習 院	(玉 生)	豊 南	—	任	本 郷	(岩 野	
城 西	—	任	豊 島 学 院	—	任	郁 文 館	()		
駒 込 学 園	—	任	巢 鴨	—	任	立 教 池 袋	—	任		
獨 協	—	任	淑 徳 巢 鴨	—	任	都 竹 早	(蓑 輪		
日 大 豊 山	—	任	都 文 京	—	任	都 足 立	—	任		
都 江 北	(大 原)	足 立 学 園	(遠 藤)	都 荒 川 商	(大 塚
中 大 高	—	任	都 千 早	—	任	都 足 立 新 田	()		
貞 静 学 園	—	任	都 淵 江	—	任	都 豊 島	—	任		
都 青 井	—	任	FC 西 巢 鴨 03	—	任	文 中 選	—	任		
都 足 立 西	—	任	都 立 足 立 東	—	任					

【欠 席】 上記網掛けクラブ。「一任」は、議決権をチェアマンに委任したクラブ。

【オブザーバー：選手】 なし

【オブザーバー：一般】 東郷(江北)

【議事録作成者】 岸 (DUO リーグ事務局長)

【臨時DUO会議開催理由】

臨時DUO会議開催理由

2018年8月に予定されている八丈島遠征について、理事会にて議論してきたが、全体のDUO会議を経て実施有無や内容に関するDUOリーグ全体としての合意形成を行うため。

【臨時DUO会議確認・決定事項】

○ 八丈島遠征について

- 荒川商業が校長の許可が出ず、荒川商業の選手を連れていくことは不可能となった。
- DUO選抜を急ぎよ組んで選手15名を結成するという案もあったが、今からでは現実問題不可に近い。
- 以上の理由から、今回は2019年度のDUO選抜で遠征するための現地視察、現地指導者との交流、八条高校vsオール八条のゲーム分析による指導者のスキルアップ、27日午後に行われる元日本代表・小村氏による講習会開催による指導者のスキルアップを目的とした指導者のみの八丈島視察・遠征とする。
- 今年度は学校の教育活動の一環として実施することを想定して実施を検討していたが、教育活動の場合、校長の許可など特に公立高校においては実施までに課題がある。そこで、来年度はDUOリーグが「学校の教育活動」とは一線を画した企画として計画し、参加する生徒は保護者の許可を得て参加する方向で調整する。その場合、学校安全保険は利用できないため、旅行保険等に加入する。

【参加指導者・講師 (11名+家族4~6名)】 (「+α」は家族など。DUOリーグ負担は指導者・講師のみ)

岩野(本郷)+α、遠藤(足立学園)+α、安藤(足立学園)+α、大原(江北)、小金丸(京華)+α、東郷(江北)
蓑輪(竹早)、大塚(荒川商業)、井上豪(郁文館)(8/26・27の二日間のみ)、杉本(貞静学園)

小村氏(講師、8/27・28の二日間のみ)

【参加調整中指導者】

神宮司(獨協)、宮坂(駒込)、志村(京華商業)、井上(去年郁文館にいた非常勤講師)

【行程】

8月26日 朝7:30の飛行機にて羽田発ー八条島着

8月28日 タ17:20の飛行機にて八丈島発ー羽田着

【費用】

航空代金+宿泊代 一人40,000円のDUOリーグ負担
(宿泊代のオーバー分はそれぞれ実費負担)

○ 次回DUOリーグ会議の日程について

- チェアマンより7月22日開催が提案されたが、既に合宿を予定しているクラブなどもあるため、7月16日(海の日)開催が確定した。

7月16日(海の日・月)17:00~ 本郷高校 第二PC室

- 企画部よりDUOリーグ会議開催当日に例年通り東京リゾート&スポーツ専門学校との連携による講習会開催を調整することが確認された。内容について「これまで実施してきた栄養講習会の内容は講師を無料派遣している企業の宣伝が濃くなってきている」「DUO加盟クラブにはトレーナーがいないクラブもいるため、簡単にできるフィジカルトレーニングやリハビリについてメニューを学べると有難い」との意見が挙がった。

○ 日大豊山vs向丘について

- 6月10日実施予定であった日大豊山vs向丘について、向丘が試合を失念し、当日会場に来ないという事案があった。
- 一方的な理由による試合開催不可ということで日大豊山の3-0での不戦勝扱いとするとともに、向丘の代表者には7月16日のDUO会議にて経緯や改善策など説明を求める。7月16日欠席の場合は、メーリングリストでの謝罪文提出を求める。

【資料：臨時DUO会議資料】

【報告】

2018年度 第1回 DUOリーグ臨時理事会

【日 時】:2018年5月19日(土)17:00~

【会 場】腹八分目(巣鴨店)

【出 席】岩野(チェアマン)、小金丸・遠藤(学識経験理事)、杉本(事業部長)
大塚(荒川商業)、智片(八丈)

【欠 席】玉生(学識経験理事)、岸(事務局)、井上(管理部長)、中塚(前チェアマン)

【オブザーバー】栗山(淵江)、蓑輪(竹早)

.....

堅苦しい会議を目的とせず、飲み場で生まれた話をより具体化するために、また柔軟な発想をするために最初から、会議室で行わずに腹八分目(巣鴨にある居酒屋チェーン店)にて緊急臨時理事会を開催した。

面白いことを真剣にやるために、多方面から意見を出し合っ大変、有意義な会議となった。

.....

また、智片先生にも参加してもらい八丈高校の現状や八丈島の生の情報をいただき、貴重な話もたくさん聞くことができた。さらに大塚先生(都立荒川商業)、蓑輪先生(都立竹早)、栗山先生(都立淵江)のオブザーバーとしての参加も大きく、我々理事会(私立教員ばかり…)では、都立高校の現状が全く分からないので、都立の教員目線の今回のイベントの問題点も多々上げてもらうことができた。



岩野の頭だけでは何もまとまらなかったものが具現化されたので、ここに会議内容をお伝えしたい。

下の会議内容を読んでいただいて、指導者の参加を広く募りたいと思っている。

飛行機の予約などもあるので6月中旬には参加人数を確定したい。

よって、理事会はあくまで議題をもんでいる場所であって決定事項ではない。DUOリーグ全体会を通してはじめて決定となるが、7月のDUO会議を待つことができない為、メーリングリストで意見を頂戴したい。6月9日をめどに賛成意見、反対意見、その他の意見などなどいただければ幸いである。

<議 題>

I. DUOリーグ指導者研修会ならびに荒川商業・八丈高校交流戦

①対象クラブ・チーム

対象をDUO全体に投げかけてDUO選抜として八丈高校に乗り込むことが理想形であると思われる。日程としても選手権が終わった月末となるので参加できる選手は多くいると思うが、**今回は第1回目の八丈高校遠征ということで、八丈高校・智片先生の前任校である荒川商業に対象を絞って実施したいと考える。**今回がうまくいって第二回、第三回と続くようであれば、DUO選抜で乗り込みたい。実際、来年度は八丈でのサマーフェスティバルの開催の動きがあるようだ。

②日時

8月26日(日)～8月28日(火)

※8月25日が選手権予備日となっており、昨年も雷雨で延期になっていることもあるので、完全に終了する26日の出発とする。

都立高校には宿泊制限もあり、金銭援助や利益供与など、いろいろな障害があり校長がこの遠征を許可しない可能性があるため、**今回の遠征は荒川商業の選手には日帰りということにする。**

よって、以下のとおりとする。

☆荒川商業の選手&マネージャー(上限20名)は8月26日の一日の日帰り日程

※という予定でしたが、今、宿泊もできないかと管理職と交渉中
 ☆DUOリーグ指導者は2泊3日を基本形として滞在は自由とする。

③費用

フェリーという選択肢もあることはあるのだが、片道10時間かかり、海が荒れるとリバースする人が続出するため、到着後すぐに試合は現実問題無理である。

よって、飛行機での移動となるが、往復で28000円程度かかる。都立の現状を考えると、この交通費を各家庭に立て替えてもらうことは相当な負担となり、このイベントが成り立たない。今回の第1回の飛行機代金はリーグで負担する。来年度以降は半分負担など再考する必要がある。

また、参加指導者の飛行機代金もリーグ負担とするが、宿泊費（2泊分）は個人負担とする。指導者の家族が参加する場合、家族分は全て個人負担とする。（リーグからの援助はなし）

荒川商業20名(@28,000円=560,000円)

指導者15名(@28,000円=420,000円)

合計：980,000円

DUOリーグ余剰金(2,572,590円)

④飛行機の時間

飛行機は1日3便出ています。参考までに（※移動時間は出発時間の1時間後に到着。）

羽田発 7:30 ・ 12:20 ・ 15:55

八丈島発 9:00 ・ 14:00 ・ 17:20

⑤イベント内容・行程表

26日	日	午前	7:00 羽田集合 7:30 羽田発 ↓移動 8:30 八丈島到着 9:30 グラウンド着 11:00 キックオフ <u>※指導者はゲーム分析</u> 荒川商業 vs 八丈高校 ※DUO 指導者 vs オール八丈（社会人）	
			荒川商業選手	指導者
		午後	12:30 昼食(弁当はDUOで手配) 13:30 キックオフ <u>※指導者はゲーム分析</u> ※DUO 指導者 vs オール八丈（社会人）上の※のどちらかで 荒川商業+八丈高校 vs 八丈(社会人チーム) 15:00 終了予定 挨拶・セレモニー	
			17:00 までフリータイム 17:20 八丈島発 ↓移動 18:20 羽田解散	15:00 ゲーム分析ミーティング 16:00 それぞれ宿へ移動 18:00 指導者交流会

		夜	指導者交流会・懇親会① (場所：グラウンド提供をしてくださった方のお店)
27日	月	終日	小村徳男による指導者講習会 八丈高校サッカー部・八丈にある中学サッカー部・八丈社会人チームを集め、指導実践を行なう。 ※午後も実施予定ではあるが、フリータイムになる可能性もある。
		夜	指導者交流会・懇親会②
28日	火	午前	救命救急講習会 (ダイビング含む)
		午後	長友ロード視察&トレーニング 17:20 八丈島発 ↓移動 18:20 解散

~~荒川商業が宿泊可となった場合、また旅程を組み直します。~~

急ぎよ荒川商業が校長の許可がおりずに行けなくなってしまいました。

よって代替え案として来年度に実施予定だった DUO 選抜の派遣を今年度に見てみるとどうなるか？

- ①選手の派遣は現実的に可能か？日程の問題（航空機の予約などもあるため）
- ②選手派遣は DUO 選抜となるが引率として選手の行きかえりを同行する必要があるのではないか？
- ③小村さんの講師代金などについて
- ④ライセンスポイントの発行について（講習会について）
- ⑤来年度 DUO 選抜をともなって出発するための現地視察や事前準備、小村さんの講習会などと考えると今回は指導者のみでの実施でどうだろうか？

[例]

4万円×9名=36万円

岩野・遠藤・小金丸・箕輪・大原（江北）・副顧問（江北）・大塚・岸

小村

宮坂・井上・杉本・志村 他参加者の募集

[中塚先生より]

◆高校生の遠征参加について

どのような態勢で臨むのかはわかりませんが、「学校教育活動」として出かけるのか、それとも任意のプログラムに高校生が個人で参加するのか、位置づけを明確にした方がよいですね。

添付ファイルは、今春、筑波大附の桐陰会館で行ったオリパラ教育プログラムの例です。プログラムへの参加については、まず「同意書」を保護者が学校長に提出し、学校長が捺印した「参加者名簿」を主催者に提出する形で

す。ご参考まで。

添付ファイル参照

[宮坂先生より]

指導者講習会ですが、前回リフレッシュポイントはチーフインストラクターがいないと付与できないとお伝えしましたが、その後、(具体的な詳細がメールに流れたあとに)インストラクターでも付与できるようになったことがわかりました。

といっても、東京都サッカー協会の講習会としなければならないなど、課題はあります。一応お伝えしておきます。

Ⅱ. 前期DUOリーグ会議の日程について

7月22日(日) 17:00~ 本郷高校 第二コンピュータ室

※例年海の日に設定されていましたが、月曜部活オフのところも多く、また日程も7月16日と早いためこの日に設定させてもらった。

Ⅲ. 日大豊山vs向丘について

向丘の失念で6月10日実施予定であった日大豊山 vs 向丘が当日、会場に向丘がこないという事案があった。

前日にお互いでの連絡を取り合うという基本的なことを実施していなかったという問題点もあるが、これはどうみても向丘に非があるのは明白のため、規定に基づいて3-0で日大豊山の不戦勝として扱うこととする。

今後、このような事態が起こらないようにチェアマン嚴重注意とする。

クーベルタン-嘉納ユースフォーラム2017 実施要項

【目的】

- 2020年へ向けて高体連加盟校の生徒・教員が、1) オリンピック・ムーブメントやオリンピズムを理解し、
2) 学校や競技種目を越えて人的交流をはかる。
- 2020年以降も高校生対象の国内ユースフォーラムを続けていくための組織づくりに貢献する。注1)

【主催】 東京都高等学校体育連盟研究部（東京都高体連研究部）注2)
特定非営利活動法人サロン2002（NPO法人サロン2002）注3)

【協力】 筑波大学オリンピック教育プラットフォーム（CORE）注4)

【期 日】 2018年3月10日（土）～11日（日）

【会 場】 桐陰会館
〒112-0012 東京都文京区大塚1-9-1 筑波大学附属中学・高校 敷地内

【参加者】 高校生30～40名および引率教諭（高校生は各校7名以内）
注）原則として、東京都高体連研究部常任委員および全国高体連研究部活性化委員の勤務校およびこれまで「クーベルタン-嘉納ユースフォーラム」に参加した学校から募集する。

【プログラムとスケジュール概要】

◆3月10日（土）

- 12：30～13：00 受 付
- 13：00～13：50 オリエンテーション
- 14：00～15：30 講義①TOKYO2020 ボランティアとしてのグローバルマナーとおもてなしの心注5)
- 15：40～17：00 討 議 「オリンピズム」関連注6)
- 17：00 解 散

◆3月11日（日）

- 8：30～9：00 受 付
- 9：00～10：30 講義② クーベルタンと嘉納治五郎注7)
- 10：40～12：10 演 習 OVEP（Olympic Value Education Programm）を用いたグループワーク注8)
- 12：10～13：00 昼食・休憩
- 13：00～15：00 実 技 ボッチャ注9)
- 15：00～15：30 クロージング
- 15：30 解 散

【参加手続き】 別紙2「参加者名簿」を用いて各学校で取りまとめる（校長印必要）

【参加費】 無料

【問い合わせ先】

筑波大学附属高等学校 中塚義実（NPO法人サロン2002理事長/全国高体連研究部活性化委員長）
TEL：03-39411-7176（代表）
Eメール：ynakatsuka2002@kza.biglobe.ne.jp

< 注 一 覧 >

注1) 近代オリンピックの創始者の名を冠した「国際ピエール・ド・クーベルタン・ユースフォーラム (YF)」が、CIPC (国際ピエール・ド・クーベルタン委員会) 主催で2年に一度、開かれている。世界中から100名以上の高校生が集い、座学や討議、スポーツ交流やアート活動を通してオリンピズムを学ぶ機会である。日本からは2009年に生徒2名がオブザーバー参加して以来、毎回参加。2015年からは7名のフルメンバーが認められ、参加者選考を兼ねた「国内YF」が、COREやNPOサロン、JOA (日本オリンピックアカデミー) 主催で開かれるようになった。このムーブメントを全国に広げ、2020年以降につなげていくためにも、さまざまな機関の連携が不可欠である。国内完結型のYFを高体連主催で開催し、「続けていくための組織づくりに貢献する」ことを目的の一つとした。

注2) 東京都高体連に加盟する専門部の一つ。都内の高校運動部についての研究を推進するとともに、毎年「東京都高体連研究大会」を主催し、部活動の今後のあり方やオリンピズムについての普及・啓蒙をはかる。全国高体連研究部では同様に全国研究大会を開催。今年1月で第52回となった。

注3) スポーツを通しての“ゆたかなくらしづくり”を“志”に掲げるNPO法人。その前身は1980年代のサッカー関係者の研究会にあり、1997年からサロン2002の名称で活動開始。月例会は今年2月で258回を数える。2014年度にNPO法人化。オリパラ教育事業やU-18フットサル事業などに積極的に関わる。

注4) 嘉納治五郎生誕150年の2010年に発足した筑波大学の学内組織で、日本初のOSC (Olympic Study Center) としてIOC (国際オリンピック委員会) から認定を受ける。11校ある附属学校を活かしながらオリパラ事業に先駆的に取り組み、スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピックムーブメント全国展開事業」をリードする。

注5) 講義①「TOKYO2020ボランティアとしてのグローバルマナーとおもてなしの心」の講師は、筑波大学客員教授の江上いずみ氏。東京都オリンピック・パラリンピック教育「夢未来プロジェクト」におけるマナー講座担当講師。全国の小中高等学校で「おもてなしの心」をテーマに講演中。

<https://ocw.tsukuba.ac.jp/lecturer/%E6%B1%9F%E4%B8%8A%E3%81%84%E3%81%9A%E3%81%BF/>

注6) 日本語による討議。テーマは「オリンピズム」に関係するもので、当日お伝えする。

注7) 講義②「クーベルタンと嘉納治五郎」の講師は、筑波大学体育専門学群長でCORE事務局長の真田久氏。2月17日の東京都高体連研究大会でもご講演いただいた。

<http://www.taiiku.tsukuba.ac.jp/common-data/prof.php?ug&view=42>

注8) 演習「OVEP (Olympic Value Education Programm) を用いたグループワーク」のファシリテーターは、筑波大学体育系助教の大林太朗氏。CORE設立時から事務局を担当。

<http://www.trios.tsukuba.ac.jp/researcher/0000004018>

注9) 実技「ボッチャ」の講師は、筑波大学体育系教授の松原豊氏。筑波大学附属桐が丘特別支援学校から、こども教育宝仙大学を経て、2017年11月に筑波大学着任。アダプテッド体育・スポーツ学研究と実践における第一人者。パラリンピック種目「ボッチャ」を、桐陰会館内で体験する。

<http://hosen.ac.jp/kodomo/teacher2016/matsubara.html>

「クーベルタン-嘉納ユースフォーラム 2017」

参加者名簿

学校名：_____

校長名：_____ 印

学年・性別	生徒氏名	備考
年・男女		
職名	引率者氏名	備考

平成30年2月22日

各学校長 殿

東京都高等学校体育連盟研究部長
(東京都立晴海総合高等学校長)
庄 司 一 也
(公印省略)

「ケーブルタン-嘉納ユースフォーラム 2017」の開催について (通知)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、東京都高等学校体育連盟の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
標記フォーラムを別紙1のとおり開催いたします。生徒及び引率教諭の派遣につきましてご配慮いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、参加者につきましては、別紙2により平成30年3月2日(金)までに、下記担当宛に名簿をお送りください。

記

日 時：平成30年3月10日(土) 13時00分～17時00分
(受付開始：12時30分)
平成30年3月11日(日) 9時00分～15時30分
(受付開始：8時30分)

場 所：筑波大学附属中学・高校 同窓会館「桐陰会館」
東京都文京区大塚1-9-1

参加人数：各学校生徒7名以内、引率教諭1名以上

【本件担当】

筑波大学附属高等学校教諭 中塚義実
(NPO法人サロン2002理事長/全国高体連研究部活性化委員長)
TEL：03-3941-7176 (学校代表)
Eメール：ynakatsuka2002@kza.biglobe.ne.jp

学 校 長 殿

同 意 書

私は、「ケーブルタン-嘉納ユースフォーラム 2017」に参加申し込みをするにあたり、以下の項目すべてについて同意します。

1. 本プログラムの要項に記載されている内容を熟読し、十分に理解しました。
2. 本プログラムの趣旨を全うするため、自覚と責任をもって行動し、主催者の指示、指導に従います。また、健康管理や安全確保について十分注意します。
3. 本プログラムへの参加が困難な状況になった場合（病気、怪我、所属学校による特別指導等）、速やかに所属校の担当教師へ連絡します。
4. 天災、テロ、並びにストライキ等によって生じた中断、損害、事故等に関し、一切、主催者の責に帰しません。
5. 故意または過失により、第三者に負わせた損害は自己責任により賠償することとし、一切、主催者の責に帰しません。
6. 研修生の個人的な物品の破損、盗難に関して、一切、主催者の責に帰しません。
7. 研修生が病気、怪我、体調不良などになった場合、一切、主催者の責に帰しません。
8. プログラム期間中の写真・動画撮影とその使用を承諾します。ただしその使用については、プログラム実施の記録及び報告、プログラムの募集及び説明の使用に限ります。

平成30年 月 日

保護者自署 _____

生徒氏名（ _____ ）

自宅住所： _____

自宅電話番号： _____

携帯電話番号： _____